

平成 26 年 3 月 18 日

社団法人日本皮膚科学会
事務局 御中

化学物質(ロドデノール)による白斑研究基金運営委員会

「化学物質（ロドデノール）による白斑研究基金」助成先 決定報告書

貴会ホームページにて「化学物質（ロドデノール）による白斑研究基金（以下『本基金』という）」研究助成の募集を公表（公募期間：平成 26 年 1 月 28 日より 2 月 28 日まで）した結果、16 研究機関から 17 件の応募があり、平成 26 年 3 月 15 日に本基金運営委員会を開催し、運営委員全員のよる慎重なる審査の結果、下記研究機関へ、化学物質（ロドデノール）による白斑様症状の病態解明と治療法等の早期確立のための研究実施を行うことを目的とした、助成金支給の決定をいたしましたことをご報告申し上げます。

記

申請者（職名）	所属研究機関	研究課題名	助成金額
みやち よしき 宮地 良樹（教授）	京都大学 医学研究科 皮膚科学	三次元可視化による化学物質の色素細胞への影響の新規評価系確立とその応用	400 万円
やまもと おさむ 山元 修（教授）	鳥取大学 医学部感覚運動 医学講座皮膚病態分野	ロドデノール含有化粧品の使用後に生じた白斑の形態学的研究	400 万円
とくら よしき 戸倉 新樹（教授）	浜松医科大学医学部 皮膚科学講座	ロドデノール白斑患者におけるメラノサイト関連蛋白に対する特異的細胞傷害性 T 細胞の同定と誘導機構の解明	400 万円
すずき たみお 鈴木 民夫（教授）	山形大学医学部 皮膚科学講座	ロドデノール誘発性脱色素斑の発症に関与する感受性遺伝子の同定と解析	1800 万円
すずき たみお 鈴木 民夫（教授）	山形大学医学部 皮膚科学講座	日本人モデルマウスを使用したロドデノール誘発性脱色素斑のモデル動物作成と病態解明、および最適な治療法の確立	500 万円
あらかせ のりこ 荒瀬 規子（医員）	大阪大学大学院 医学研究科皮膚科学講座	ロドデノールによる白斑症状の免疫学的機序に関する研究	700 万円
にしごり ちかこ 錦織 千佳子（教授）	神戸大学大学院医学研究 科 内科系講座皮膚科分野	ロドデノールの色素細胞への傷害性を修飾する因子の検討	700 万円
やまさき けんし 山崎 研志（准教授）	東北大学大学院 医学系研究科 皮膚科学	ロドデノールによる白斑様症状の光学的評価と血中ビタミン D の治療経過に与える影響の検討	400 万円

計 8 件 助成総額 5,300 万円

なお、平成 26 年度の実績報告の評価において助成金額を増額することがあります。

以上